



# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY-

NANAMI MADOGIWA



# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY-

NANAMI MADOGIWA

# 登場人物紹介 1

一年C組  
如月 春風

十二月学園の  
新入生  
坂上先輩に撞れて  
一緒の学園に入学  
する  
戦いは苦手

二年A組  
坂上 美緒

二年生のエース  
弥生お姉さまの  
パートナーに  
なる為 鍛錬に  
励む努力家

# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY-



これは  
遙か遠き昔話…

神様は  
人類を創りあげました



人間は  
非力ながら

協力しあい  
力強く世界を  
歩んでいたのです

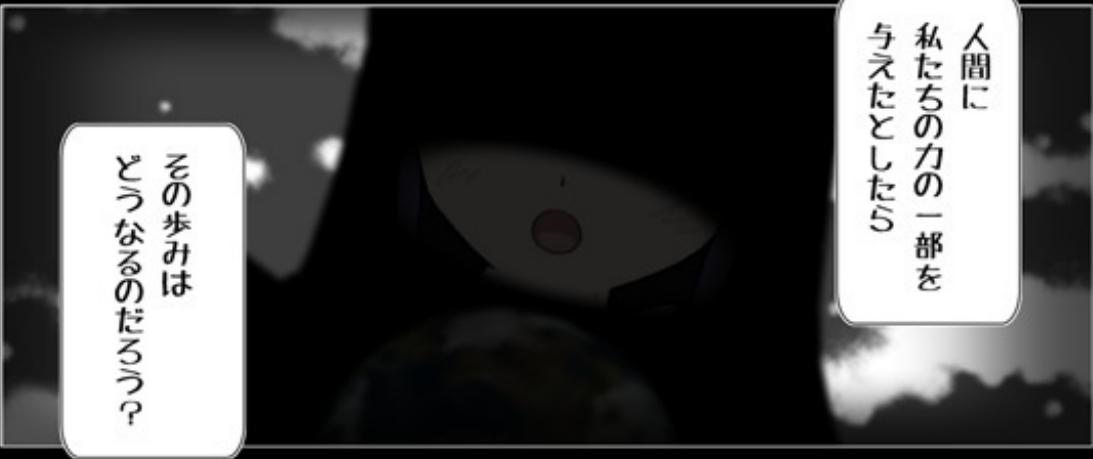


神様は創りあげた  
人類に…

興味津々です



神様はふと  
こんな事を  
思いました



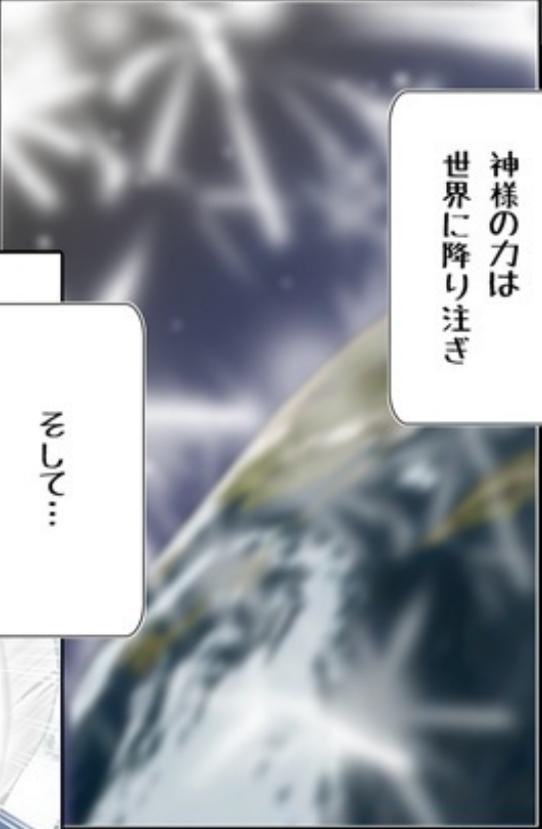
人間に  
私たちの力の一部を  
与えたとしたら

その歩みは  
どうなるのだろうか？



神様は  
早速この実験を

試してみることに  
しました



神様の力は  
世界に降り注ぎ



そして…

神様の力を受け継いだ  
少数の人類が  
誕生したのです！



これは  
霊能力が科学で  
証明された近未来の  
お話です

霊能力は人が持つ本来の力  
格闘能力を増進させる  
効果をもたらしたのです！



特に一部の優れた女性の  
格闘能力においては  
目覚ましい発展がありました

政府はその格闘能力を  
管理・育成する為  
世界で初めて霊能力に  
特化した学園を創設  
したのです！



そこは生徒同士が  
己の力を磨き  
誇りをもって決闘を行う  
乙女の戦う舞台なのです

その学園の名は  
『十二月学園』



# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY- STORY#1



さすが三年のエース  
弥生お姉さま…

二年のエースを  
あそこまで圧倒する  
なんて…

強い…  
強すぎる…

二年A組  
坂上 美緒

これが  
弥生お姉さまの  
実力…!!

もう終わりですか?  
坂上さん

この程度では  
私のパートナーには  
なれませんことよ

三年A組  
弥生 恭子

坂上先輩…

止めて下さい…  
もう十分です…

もう先輩が  
傷つくのを…

見て  
いられません…

一年C組  
如日 春風



この戦いで  
認められれば……!



子供のころから  
ずっと……ずっと……  
憧れてきた弥生先輩の  
パートナー

はっ!  
はっ!



私の  
全力を出し尽くす!

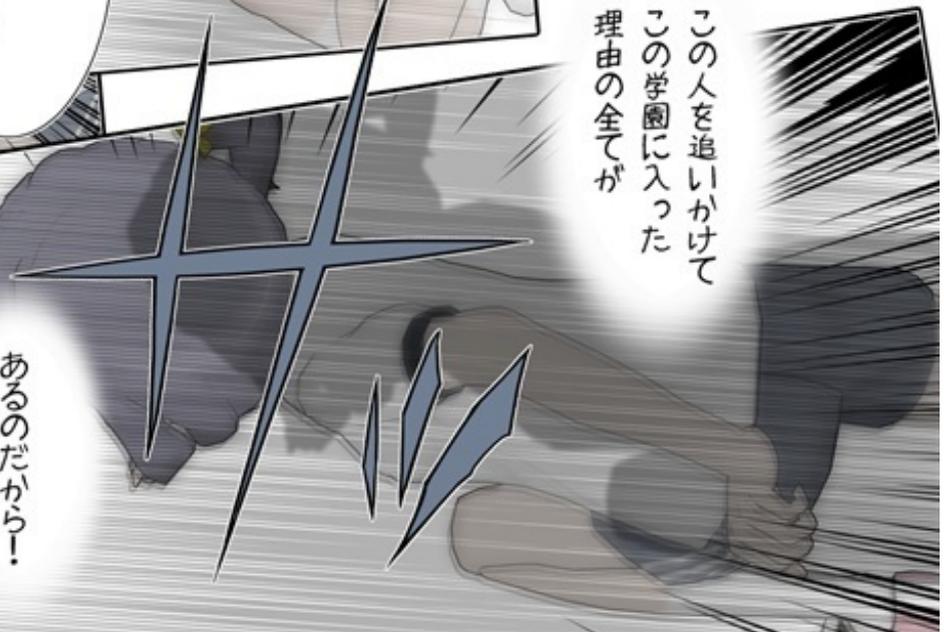


だから……  
諦めたくない

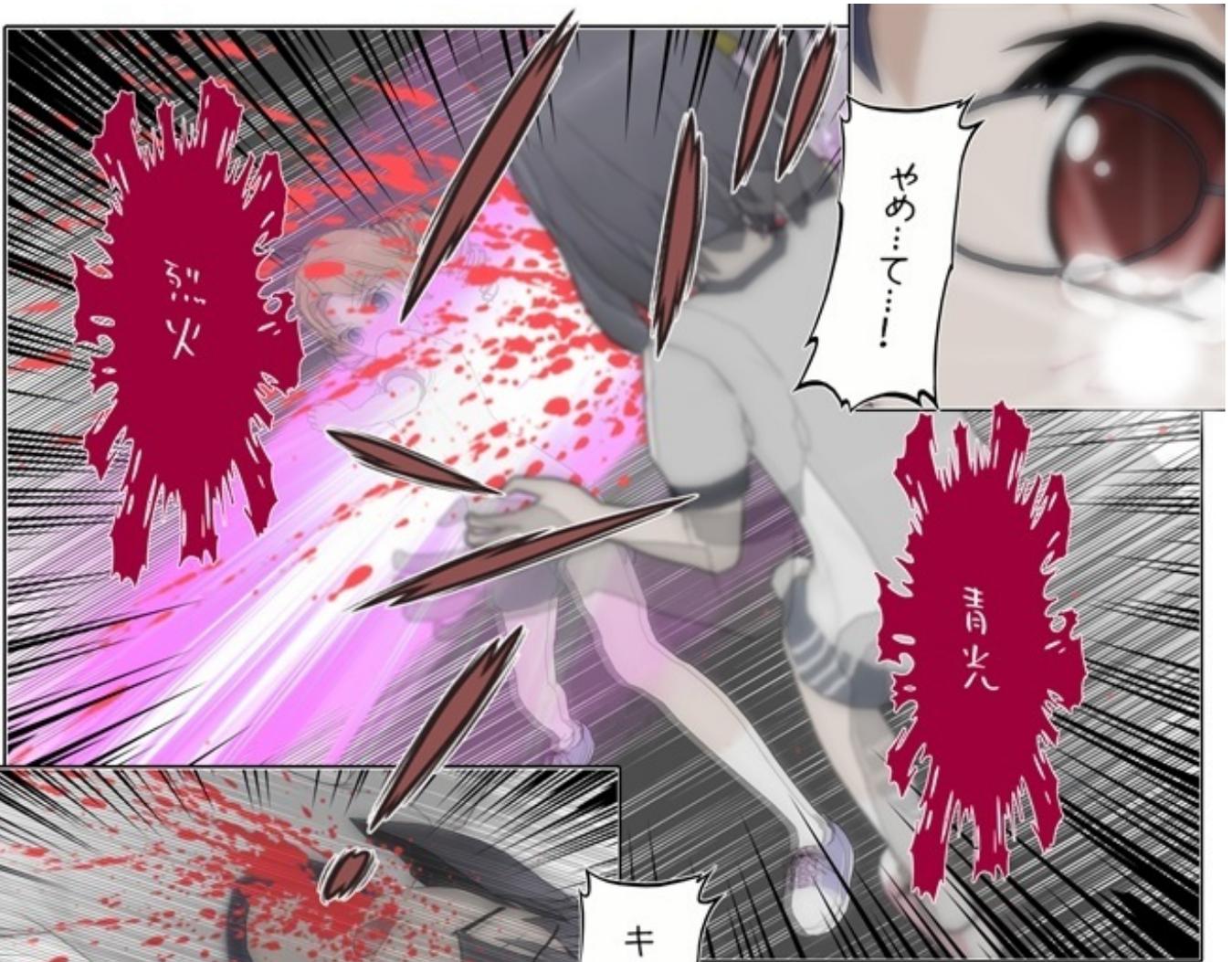
この人を追いかけて  
この学園に入った  
理由の全てが



あるのだから!









もうやめろ

ころすぞ

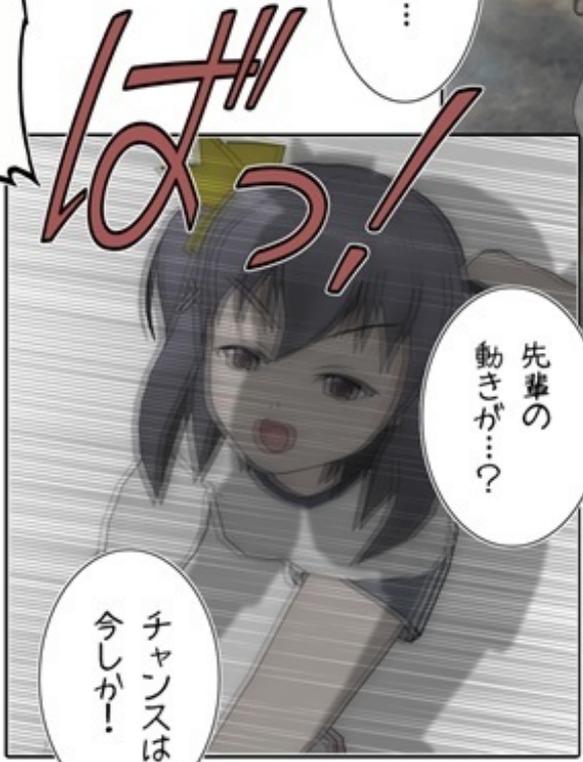


何!  
この殺気!

まさか...



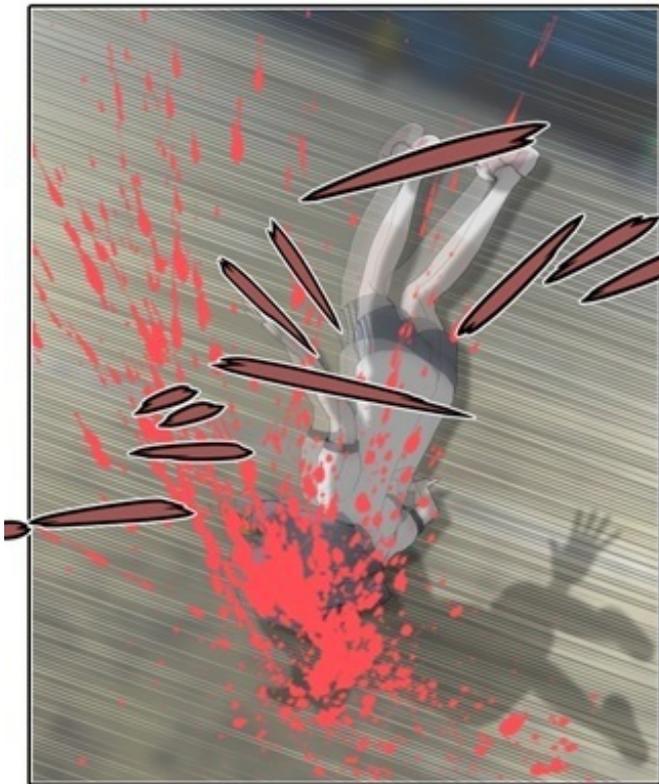
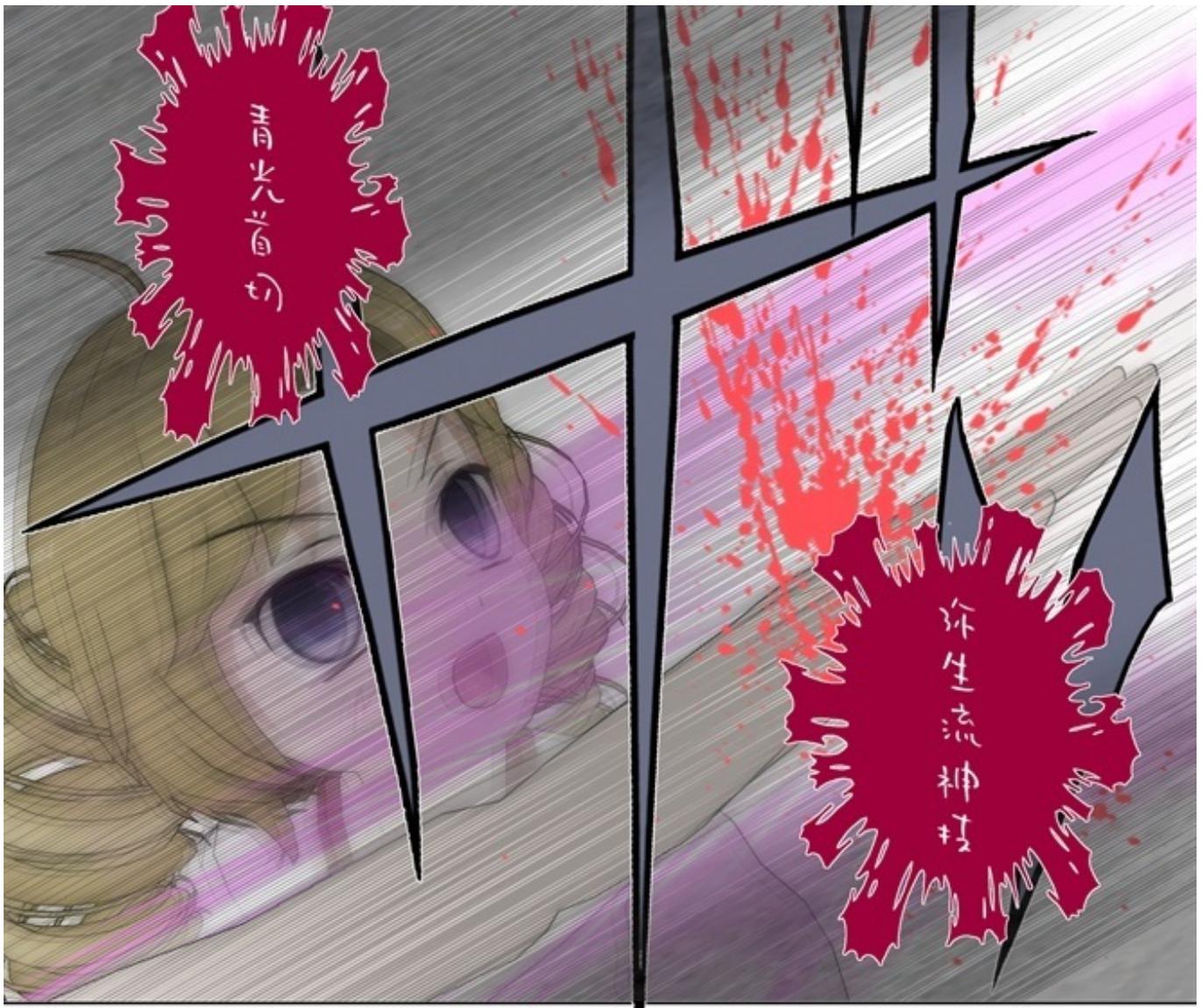
.....はっ!  
敵か!



先輩の  
動きが...?

チャンスは  
今しか!

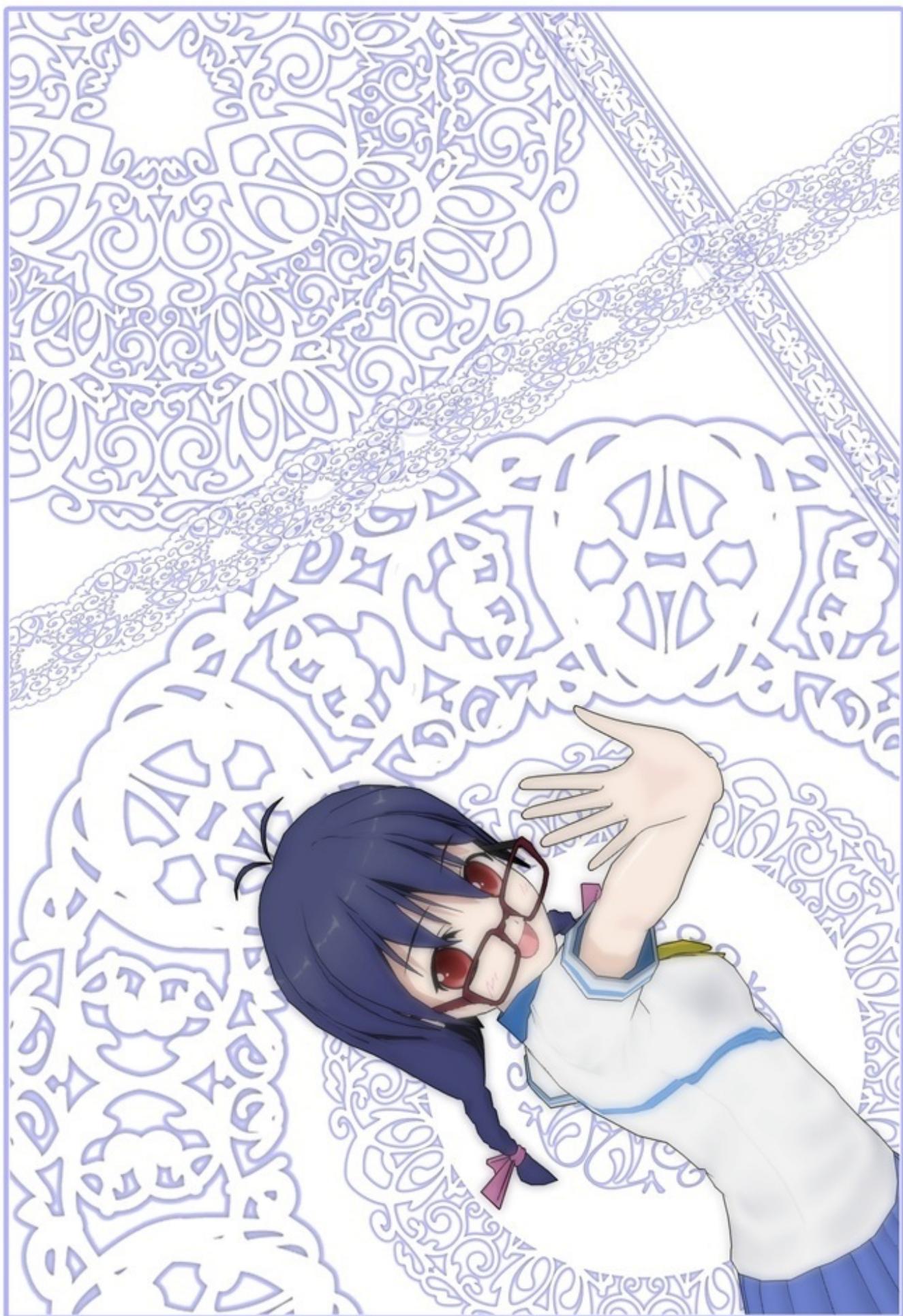
はっ!







**-YURI GIRL BATTLE STORY- NEXT STORY!**



## 登場人物紹介3

三年A組  
弥生 恭子

十二月高校会長  
超格闘能力トップ  
クラスの実力を持つ  
また神の力という  
特殊能力を持ち  
世界機関『剣闘士』  
のメンバーの一人

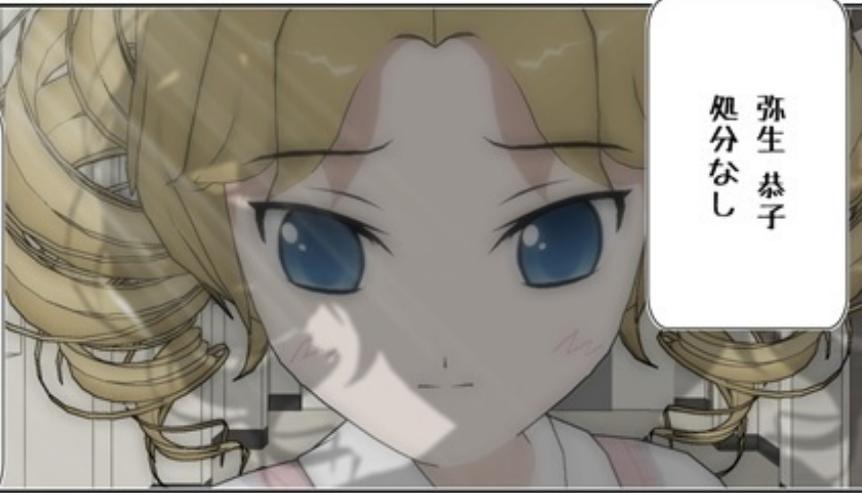


ゆりばと  
-YURI GIRL BATTLE STORY-



坂上 美緒  
学園公認による  
決闘により重症を負う

一命は取り留めたが  
身体の損傷が著しく  
復帰は絶望的である



弥生 恭子  
処分なし

学園が認めた  
格闘訓練であれば  
例え死亡したとしても  
超法的に処罰はされない



その後 学園では  
少し騒ぎが起きた

三年生に一年生が  
敵討ちなる『決闘』を  
申し込んだのだ

あの…  
失礼します…



不思議研究会へ  
ようこそ

いっしょに



ゆり

-YURI GIRL BATTLE STORY- STORY#2

ばと



さて…  
改めて自己紹介  
しよう

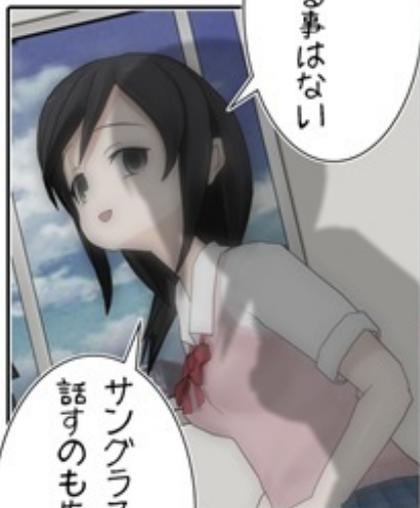
三年B組  
長月 夏樹だ

あ…  
先輩の目…

は…!!  
すみません!

ああ  
気にする事はない

サングラスをつけて  
話すのも失礼だろう





では、本題だ…

本当に君は  
弥生 恭子と決闘  
するのかい？



敵討ちという行為を  
否定はしないが…



…なるほど…  
君のもつ力が君を  
そうさせているの  
かもしれない…

私の時間も残り少ない…  
今がその瞬間なのだろう



でも…なぜ戦いたいと  
思うのが自分でも良く  
分からないんです

私はあの人がした事を  
どうしても許すことが  
できません…

君も彼女の強さは  
知っているだろう？



一年が三年と決闘するには  
三年の紹介者が必要になる

君の紹介者になれて  
私は嬉しいのだよ



あの…  
紹介者になって頂いて  
大変恐縮なのですが

びっしょり  
私の為に「ん」までして  
下さったのですか？



私の全てを  
伝えよう



君の心の叫びを  
聞いたとき

君にすべきことを  
私は確信したのだ

ニコロ

サゲジ…



愛おしい君の為に…

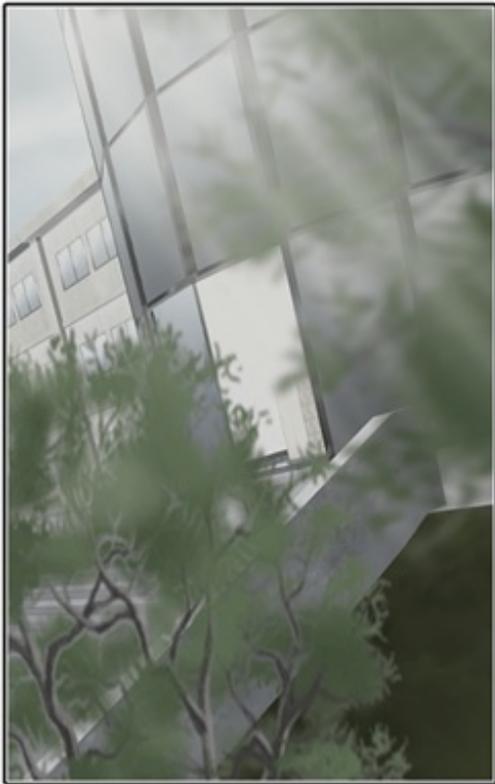


私の可愛い春風…

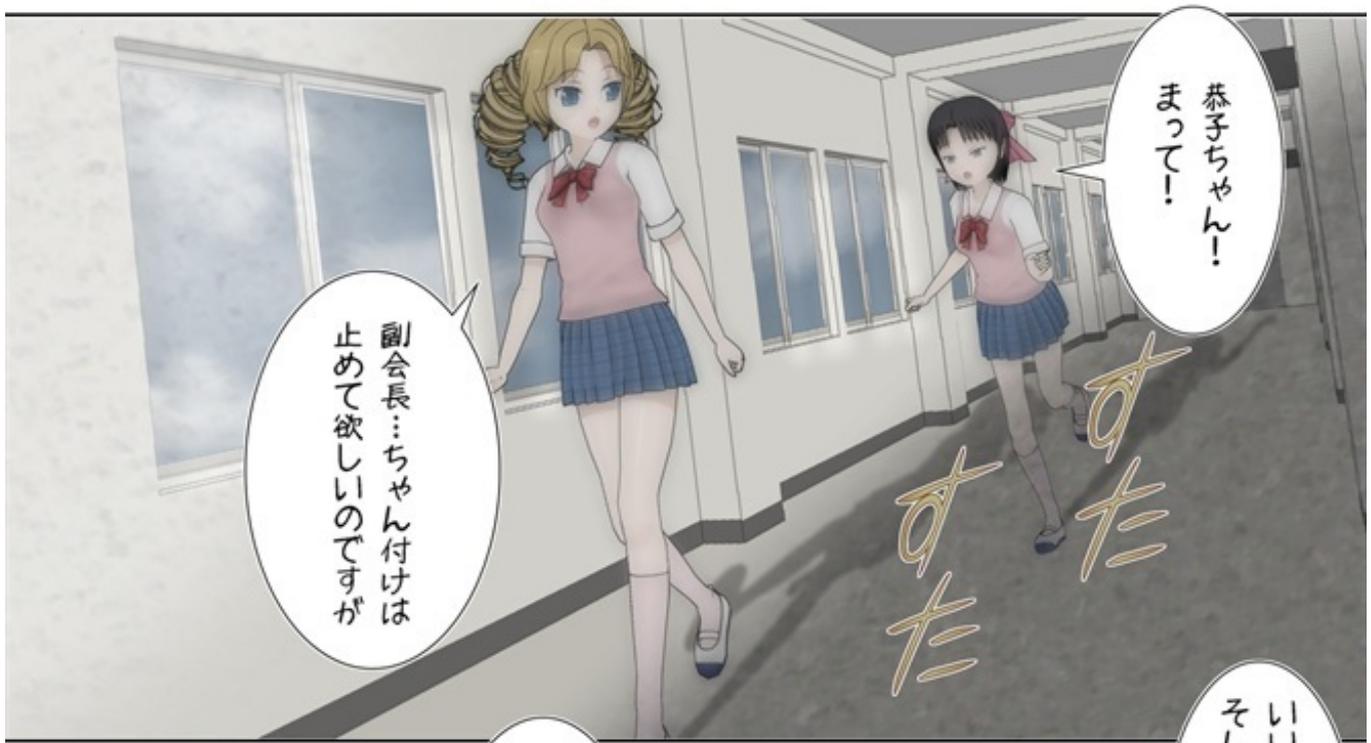
私がきつと  
貴方を守ってあげる…

決闘までの一週間  
私の全てを君に叩き込む

厳しい特訓だが  
ついてきてほしい



…はい



恭子ちゃん！  
まって！

副会長…ちゃん付けは  
止めて欲しいのですが

すた  
すた



……  
それは忘れて下さい

だって…二年生との  
決闘の後も生徒会室で  
泣いてたじゃない



もし私が逃げたら

きっと取り返しが  
つかなくなる…  
そんな気がするの



またその話ですか…

紹介者もいますし  
何より私が逃げる  
訳にはいきません



いいじゃんいままで  
そんな事より

一年生との決闘  
やっぱり止めない？



神の力の運命から  
逃れられないのなら

運命を  
超えるしかない…



……  
恭子ちゃん  
無理はしないでね

ありがとうございます  
副会長…ええ大丈夫です

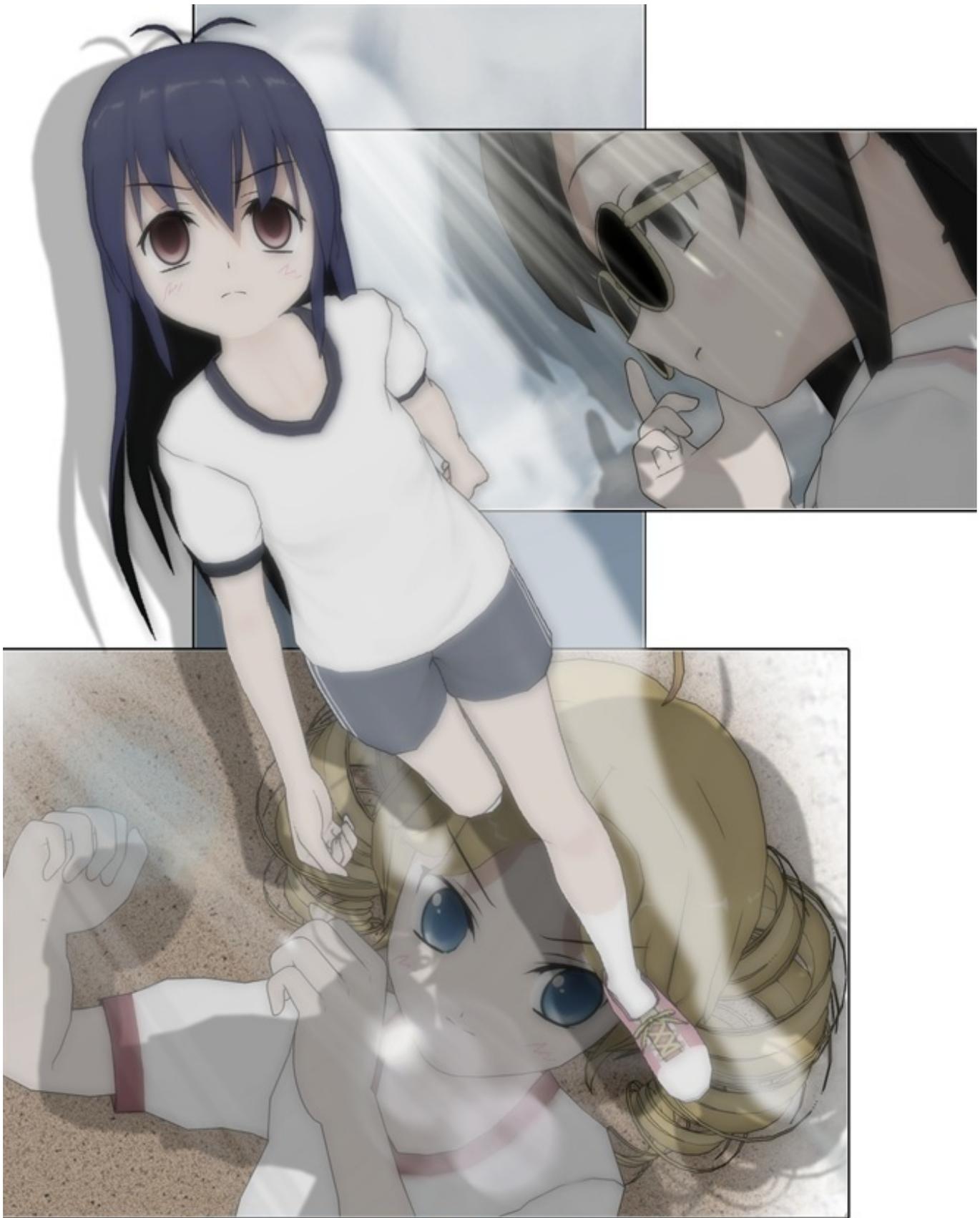


さあ  
行くっか

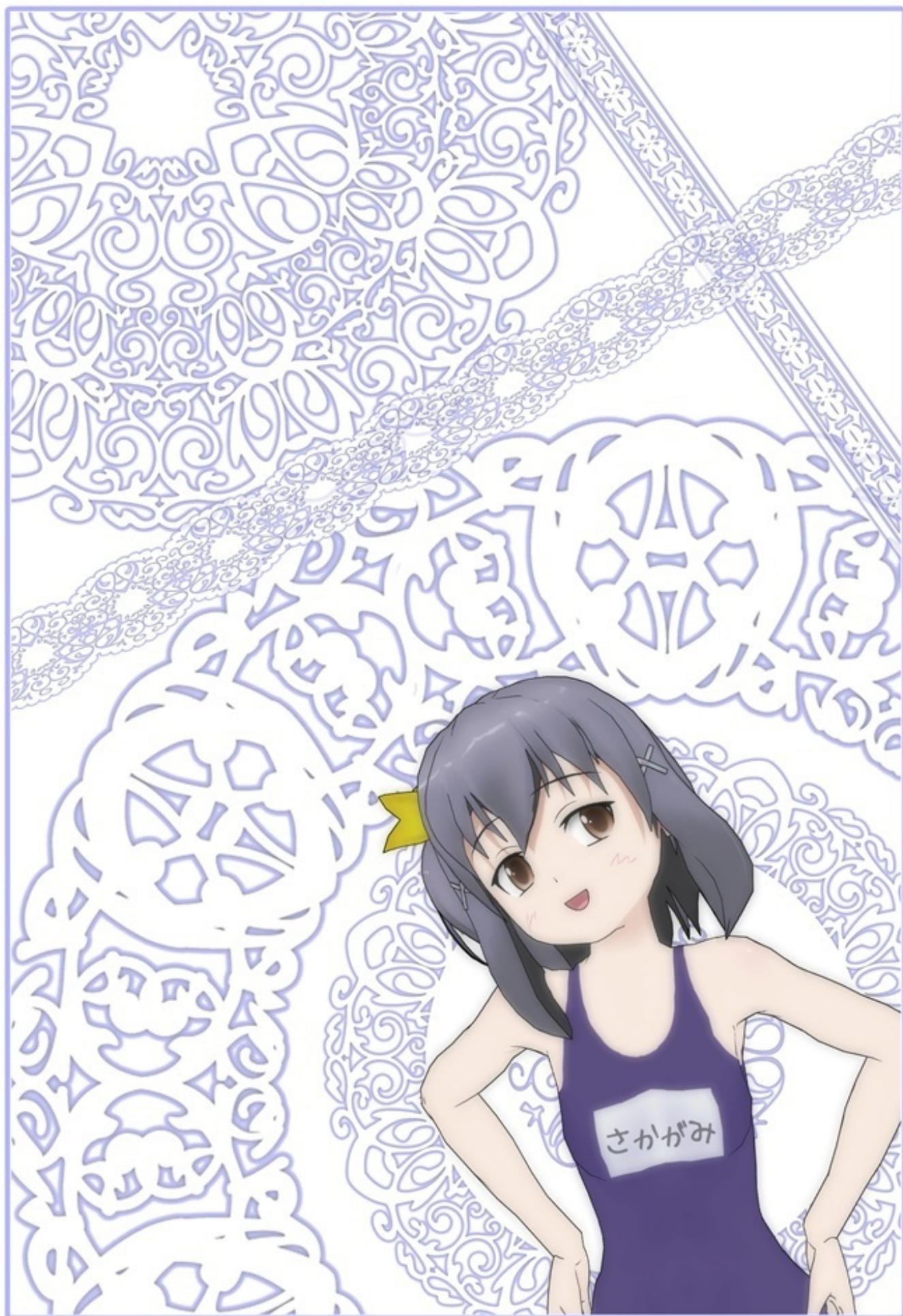
愛しの春風



一週間後



**-YURI GIRL BATTLE STORY- NEXT STORY!**



## 登場人物紹介2

三年A組  
霜月 あずさ

十二月高校副会長  
仕事をなくこなす  
優等生  
生徒からの信頼も  
厚い

三年B組  
長月 夏樹

不思議に関する  
研究をしている  
不思議研究会部長  
意味不明な活動を  
しているが成果も  
ある為 学園も  
活動を認めている

# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY-

最近  
とある都市伝説が  
噂になっています

超格闘能力に目覚めた  
人間の数千万人に一人

神様の力が  
授かるのです！

それは神様が  
人間で試す実験

# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY- STORY/3

突然 莫大な力に  
目覚めた人間は…

リッたにぶな  
しまのてしやん

神様はとても  
興味津々という事です







如同流神技

風風三ー

ド  
メ  
ニ  
ー

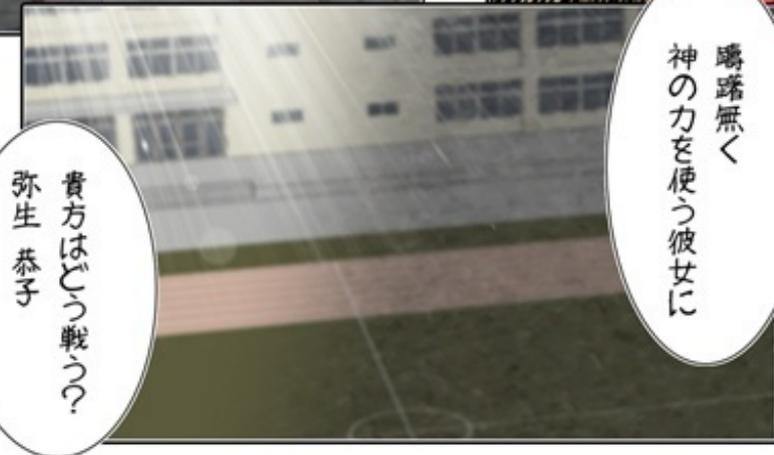


倒れている  
とっさー...

ひ...酷い



がああー



躊躇無く  
神の力を使う彼女に

貴方はどう戦う?  
弥生 恭子

目覚めた  
如月の力は強大だ

彼女はその力に…  
取り込まれてしまっ  
ている…

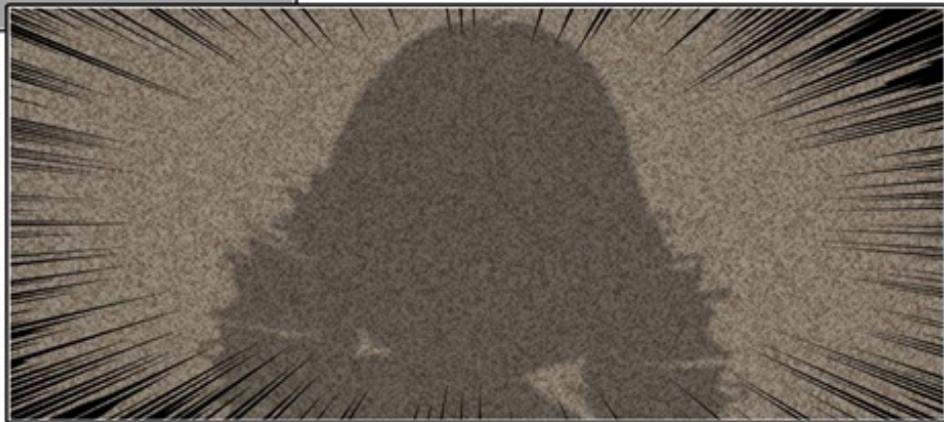
彼女は…  
本当の強さをまだ  
知らない…

力だけでは  
駄目なのだ…

弥生 恭子  
君なら…

先ほどの攻撃で  
まだ体が痺れて  
辛いですよね？

今…  
楽にしてみますね





もう…  
壊れちゃい  
ました？

先輩…？



私には…  
彼女にそれを教える  
時間は残っていない



だから…  
無礼を承知で

貴方に  
賭けた

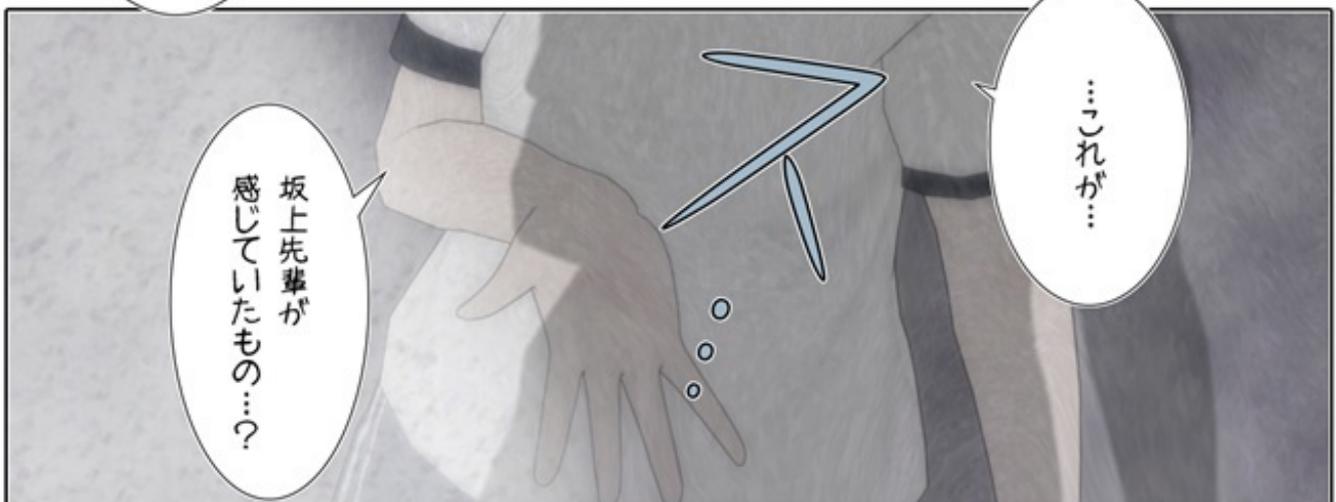


神の力を  
持ちながらも



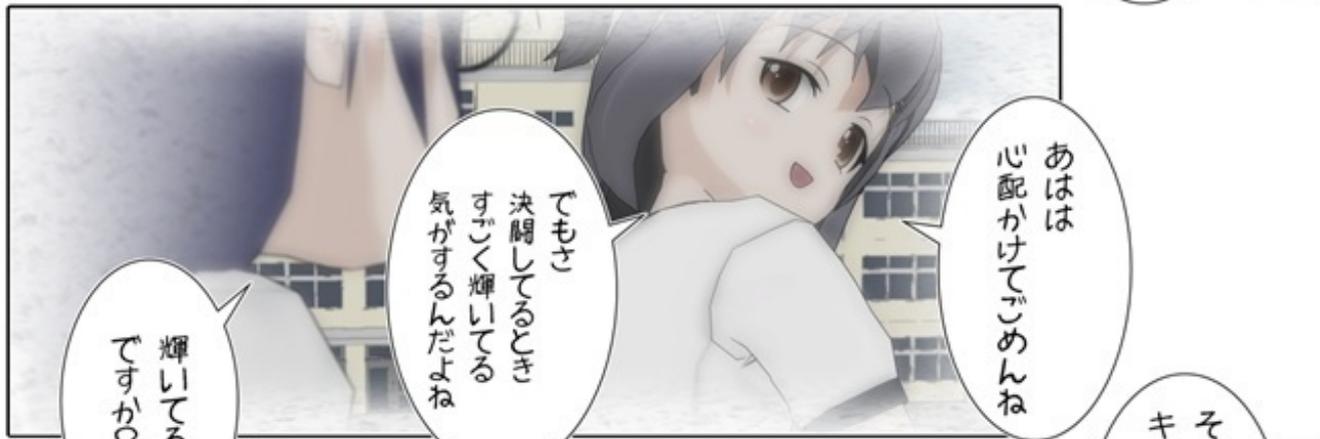
力に溺れず心の強さを  
知っている貴方なら…!

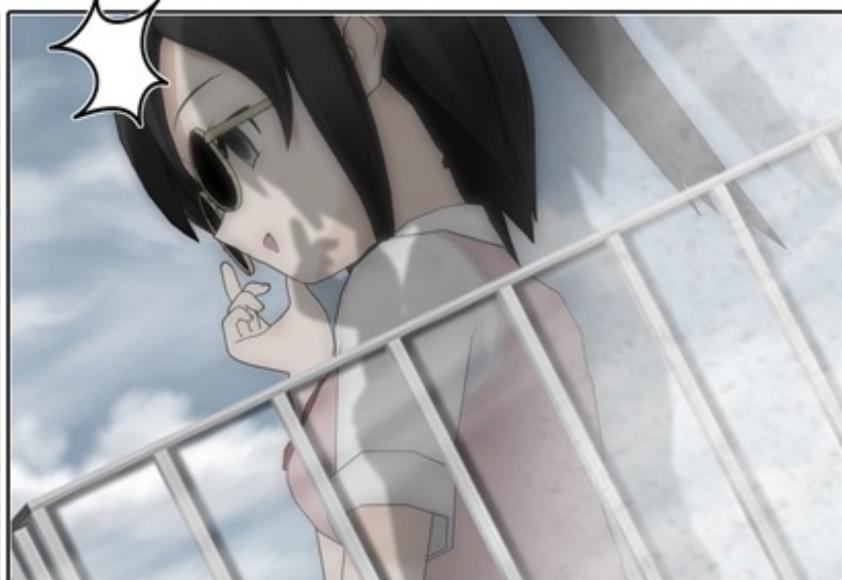
この償いは  
私の命を賭けよう  
だから…頼む…

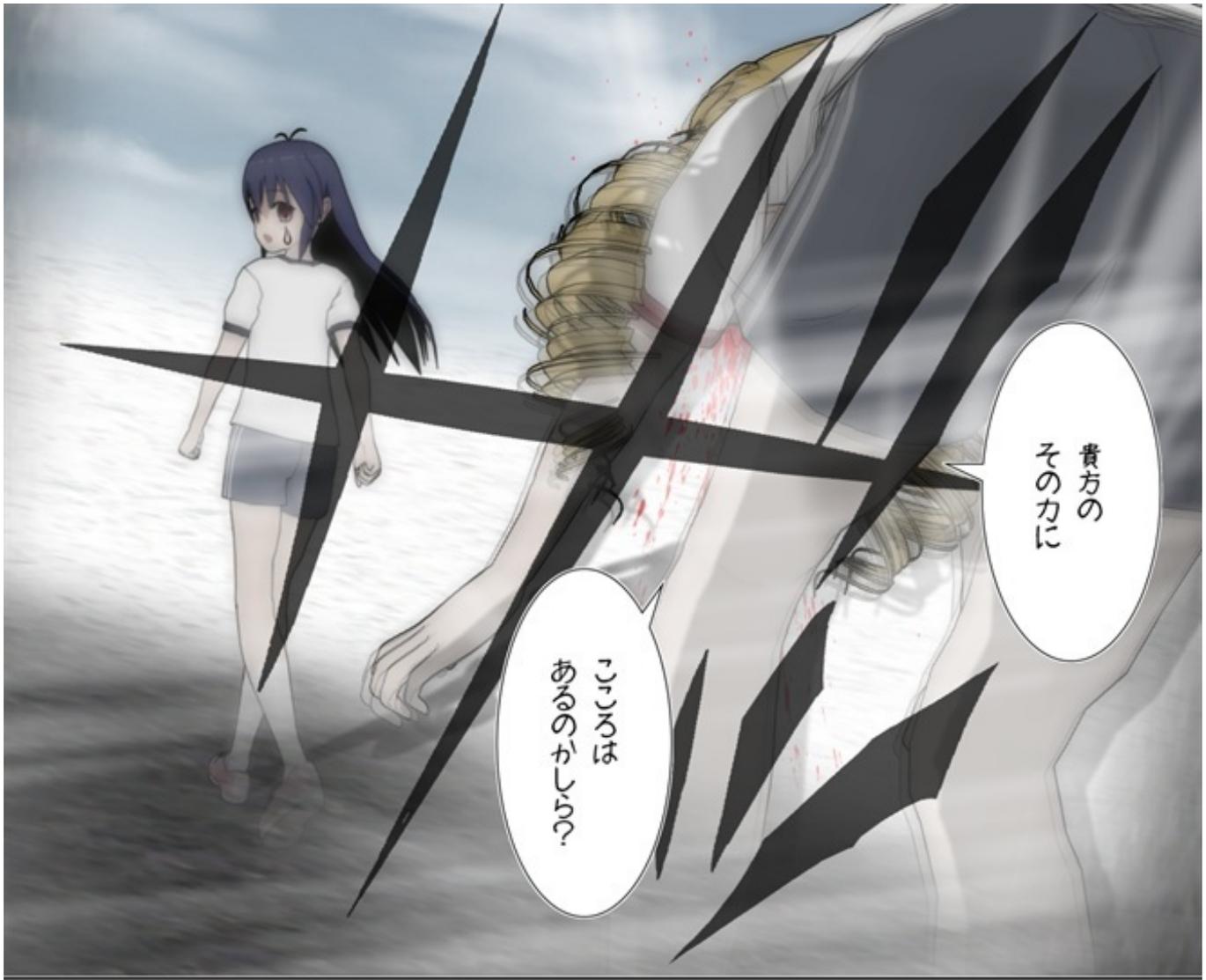


…これが…

坂上先輩が  
感じていたもの…?







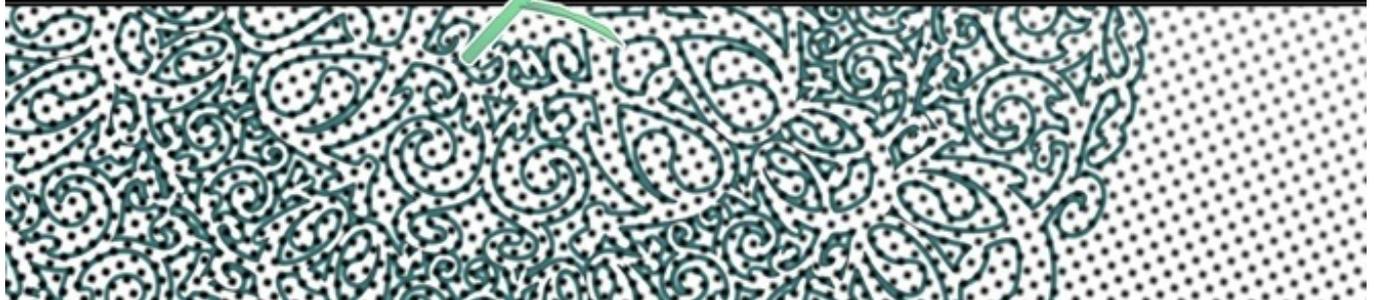
-YURI GIRL BATTLE STORY- NEXT STORY!





# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY-





少女は喜び

強くなるうと  
一生懸命がんばりました



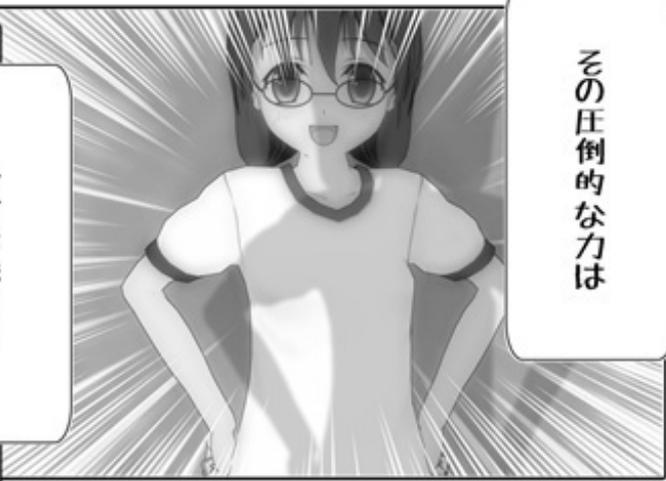
ある日神様は

一人の少女に  
神様の力を与えました



少女を魅了し

いつしか少女は  
神様の力に飲まれて  
いつてしまったのです



その圧倒的な力は



そして少女の世界は

灰色に  
なってしまいました

# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY- STORY#4



だから私は  
貴方を…

叩き潰す！



力の…(ん)ん…？  
私の力に…(ん)ん…は…

ううん…私の力は…  
ただ目の前の敵を  
倒すだけ…



ただかに  
溺れているだけ

今の貴方は…



そ…そんな！

神様の力が！



弥生流神技



ごゆるりの無いかに

私は容赦しません

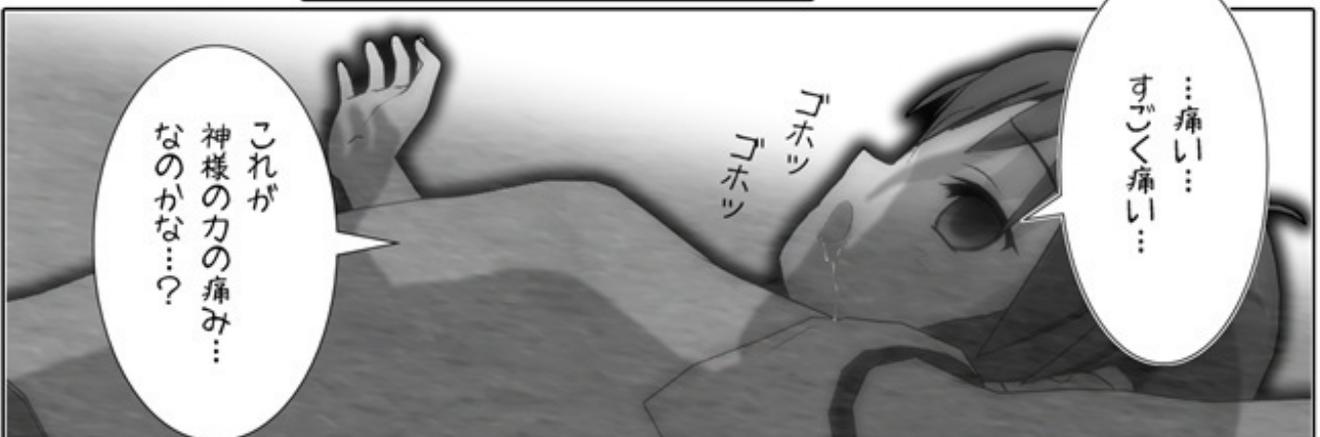


空ヲ昇ル

青  
龍  
一



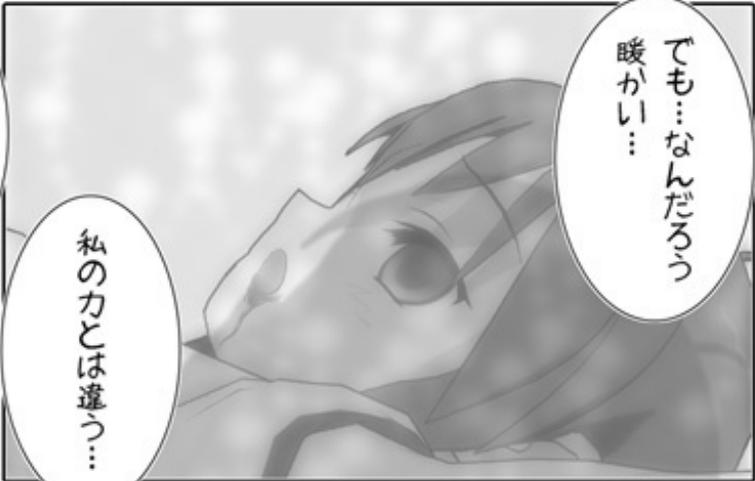
バ  
タ  
ッ



…痛い…  
すごく痛い…

ゴホッ  
ゴホッ

これが  
神様の力の痛み…  
なのかな…?



でも…なんだろう  
暖かい…

私の力とは違う…



敵討ちなんて  
ただのいい話だ

いわれたように…  
ただ自分の力に  
溺れていっただけだ



私は…



目の前にいる  
あの人のように



もっとも  
強くなりたい

そう思った  
瞬間…



今まで  
見ていた



灰色の空が



キラキラと

輝きだした!

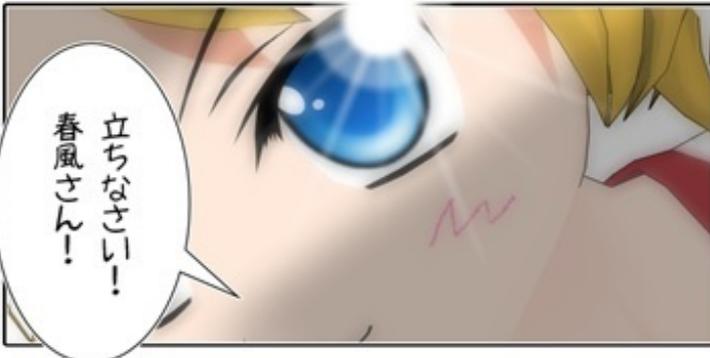


あの人と  
ちゃんとに戦いたい!



私は  
まだまだ未熟だ

でも  
もう一度だけ



立ちなさい!  
春風さん!



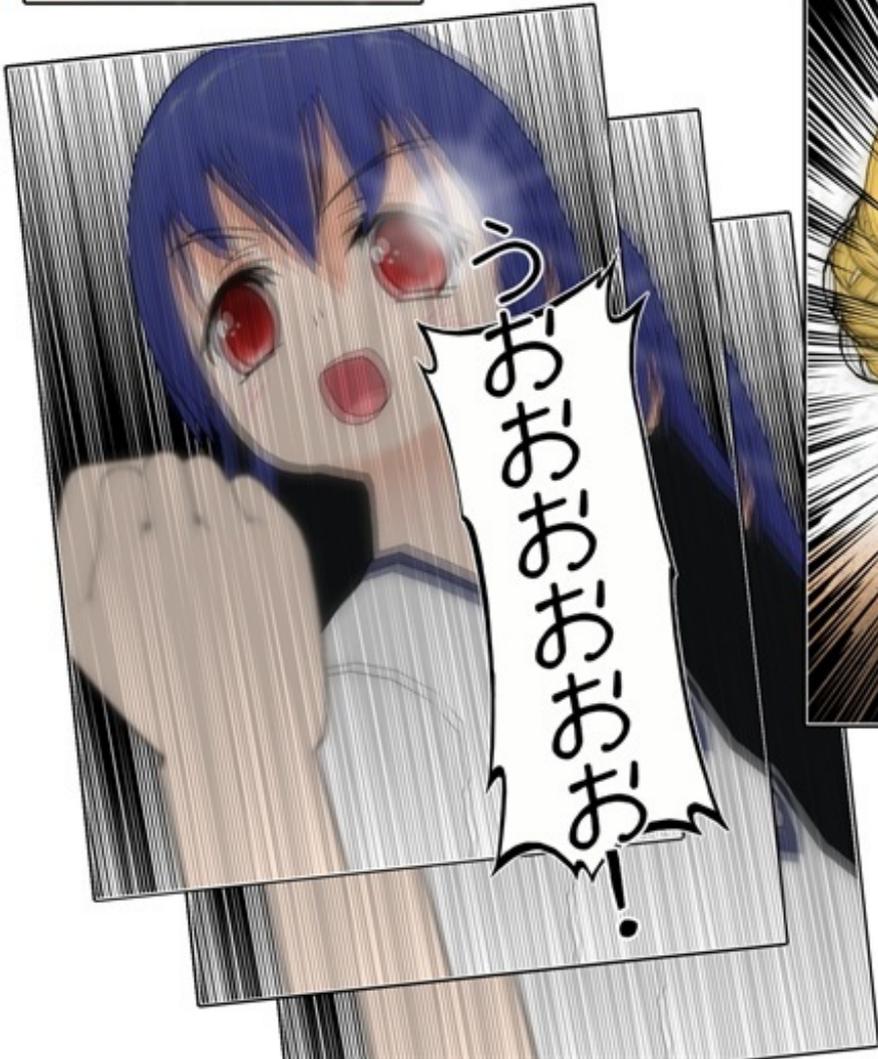
はい!



私にぶつけて  
ごらん下さい!



そして  
今の想いを



うおおおおお!

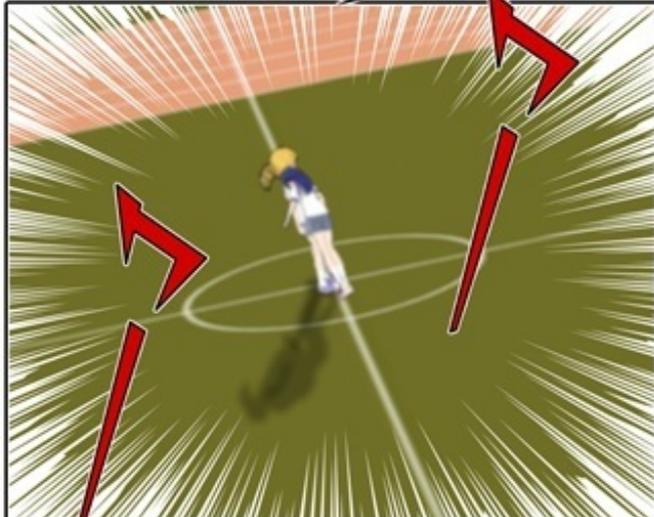
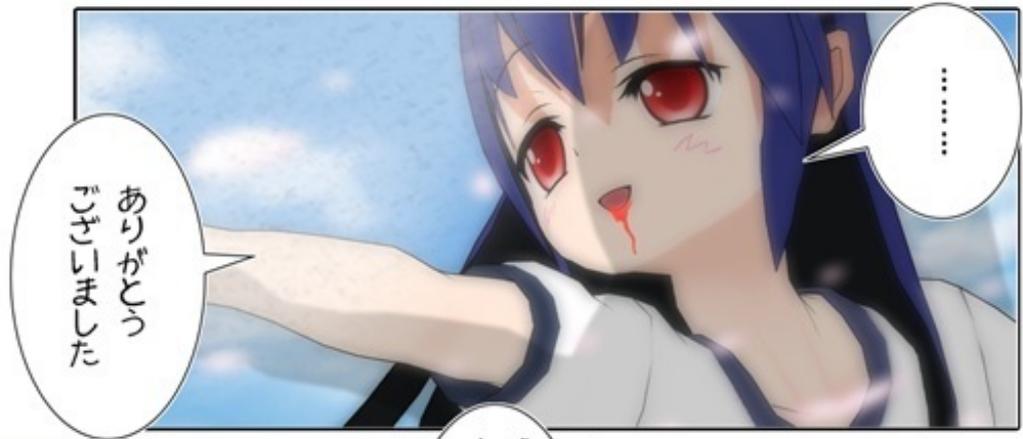


は!

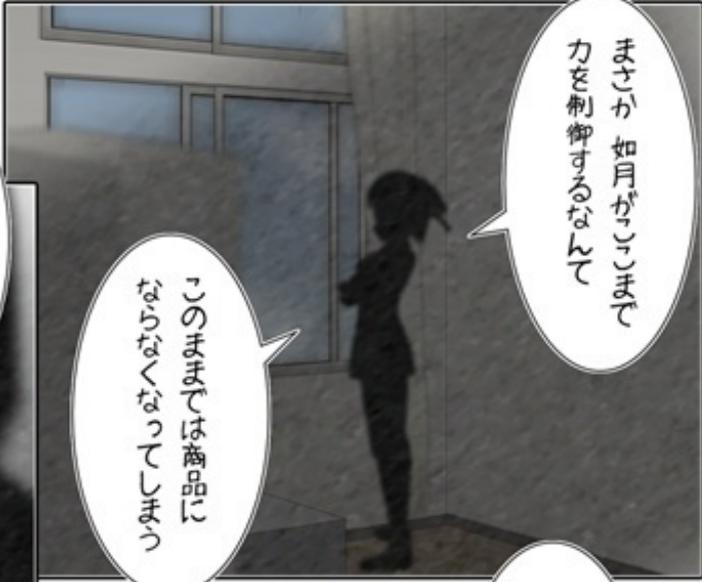
!











まさか 如月がここまで  
力を制御するなんて

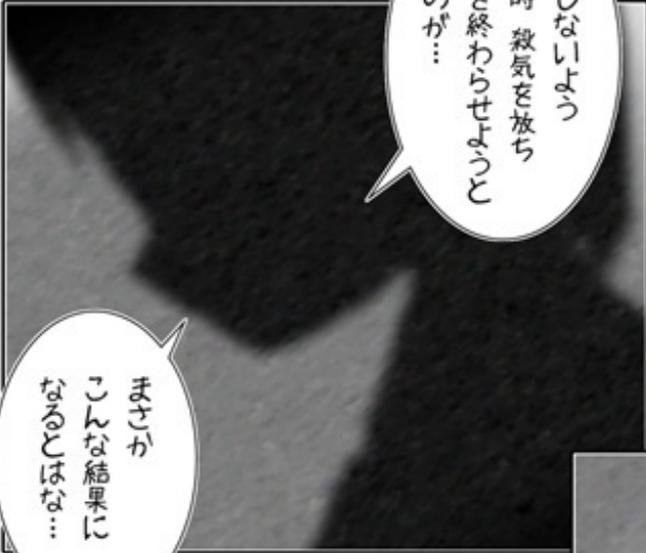
このままでは商品に  
なびなくなってしまう

刺激しないよう  
あの時 殺気を放ち  
決闘を終わらせよう  
としたのが…



こうなったら  
強引だが  
薬を使つての

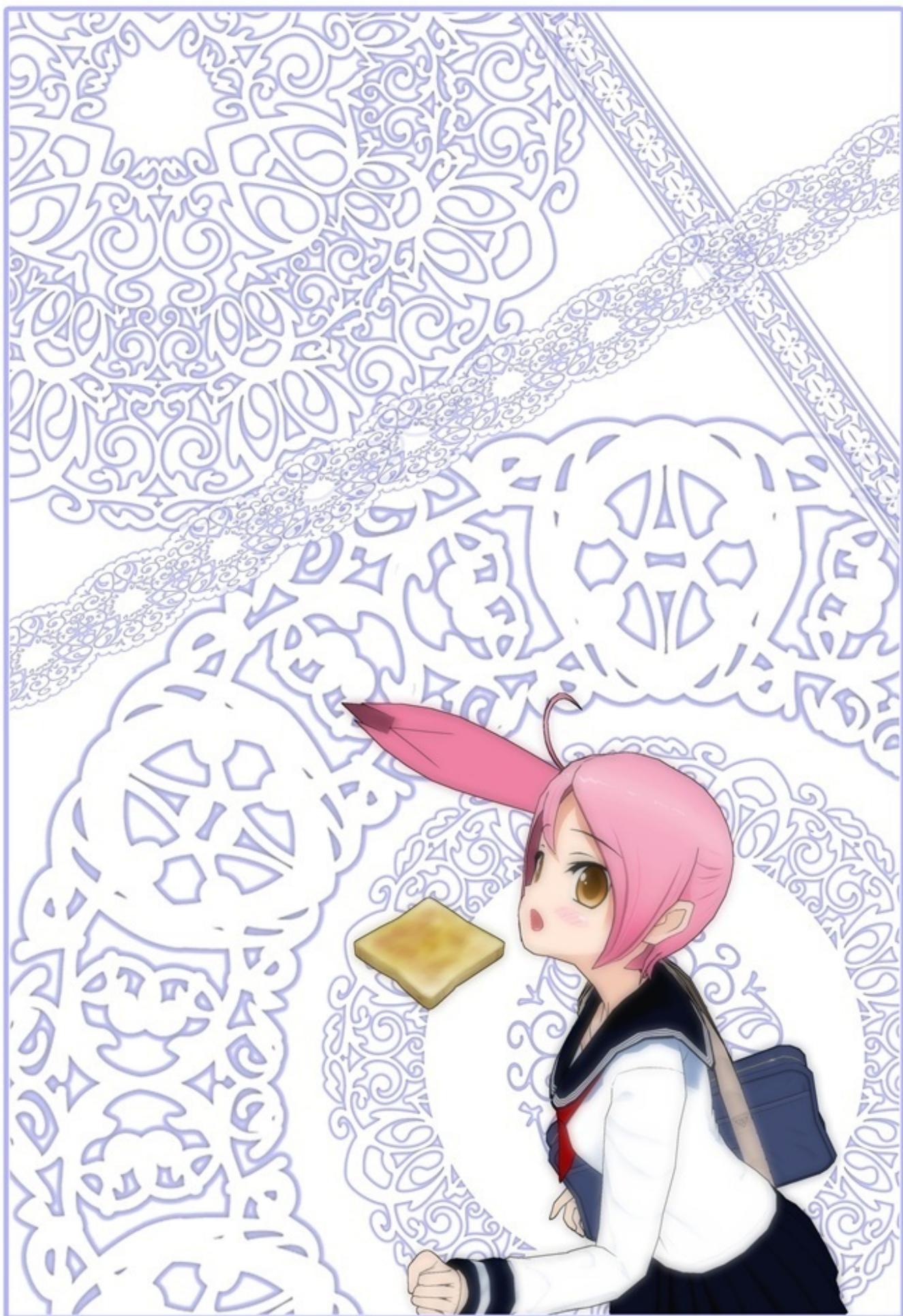
強制コントロールを  
行うか…



まさか  
こんな結果に  
なるとは…



-YURI GIRL BATTLE STORY- NEXT STORY!



# 登場人物紹介4



一年A組  
師走 一子

剣闘士のメンバー  
地獄の番犬と呼ばれ  
機関の命令で暗殺を  
行っている

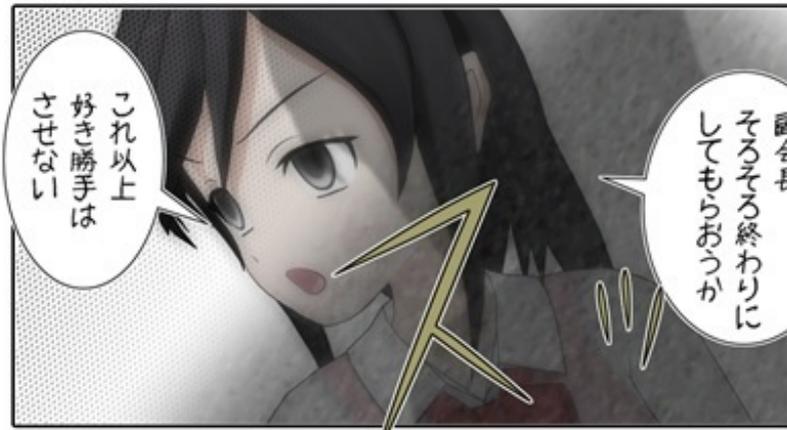
一年A組  
師走 二姫

剣闘士のメンバー  
一子の双子の妹  
姉の事を慕っている

# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY-





これ以上  
好き勝手は  
させない

副会長  
そろそろ終わりに  
してもらおうか



いったい何を  
終わりにするのかしら？

貴様…  
如月の紹介者か？



世界中で起きている  
戦争で更なる  
混乱が起きている



死も恐れず  
たった数人で国すら  
壊滅させる超兵器

人でありながら  
神の力を操り…



それは超人的な力を持つ  
人間兵器が投入されて  
いるからだ



そんな所業を機関が  
見逃す訳がない  
だろう？

証拠はほぼ揃った  
観念するんだな



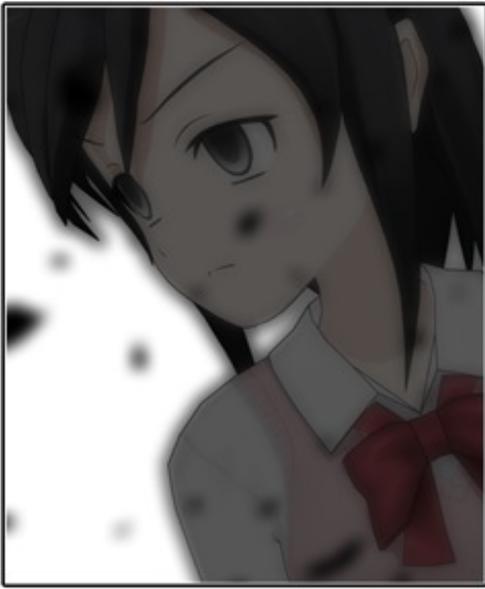
その製造過程は  
この学園内でも行われ  
力を持つと思われる  
生徒を監視し…

学園生活内で徐々に  
精神操作を行い  
卒業すると同時に拉致し  
兵器として育てる

# ゆりばと

YURI GIRL BATTLE STORY STORY#FINAL





ただ嫉んでいるだけよ

私は人の形をした  
化け物を



なるほど  
この決闘は貴様の  
思惑通りということか

私が大事に洗脳  
しようとした商品を  
よくも壊してくれたな



貴様らに  
春風をいよいよに  
されてたまるか

先手を打たせて  
貰ったよ

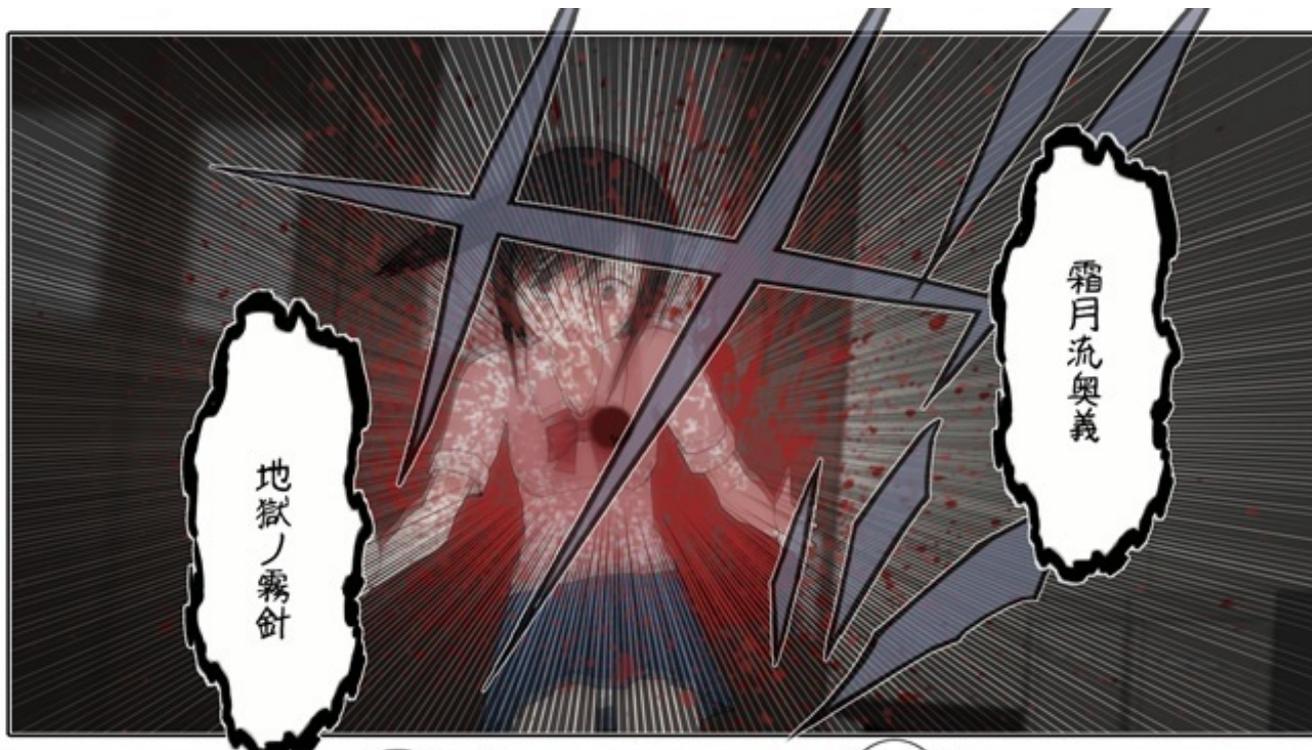


とりあえず 貴様は  
苦しんで死ね!



たった一週間少して  
あそこまで育てるのは  
予想外すぎた

だが過ぎた事は  
しょうがあるまい



地獄ノ霧針

霜月流奥義



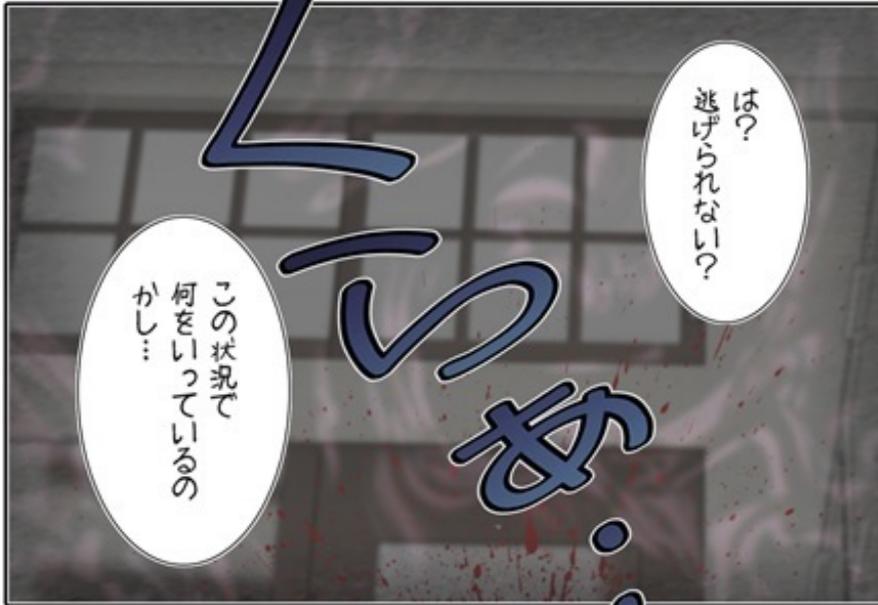
予想通りの  
攻撃だったがな…

それに  
貴様はもう  
逃げられない



化け物程では  
ないですが

貴方一人くらい  
楽勝ですよ



は？  
逃げられない？

この状況で  
何をいっているの  
かし…



わ…わたしの…

足が…!

ぎ  
や  
あ  
あ  
あ



如月流神技  
鳳凰牙

観念するんだな…  
副会長



き…きさま…  
よく…も…

後は  
任せるぞ



ステルス  
解除



地獄の番犬!

ま…まさか!



地獄の番犬

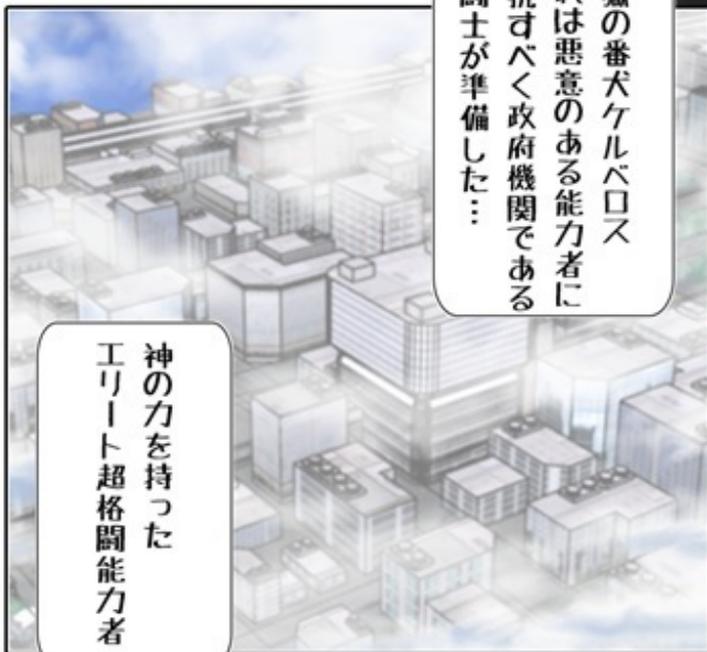


二姫さん  
待つのもお仕事ですよ



やれやれ  
やっと出番ですよ

長時間ステルスは  
やっぱり疲れる…



地獄の番犬ケルベロス  
それは悪意のある能力者に  
対抗すべく政府機関である  
剣闘士が準備した…

神の力を持った  
エリート超格闘能力者



そんな…

ずっとこの部屋に  
居たというのか!



こんなにも早く  
地獄の番犬がこちらを  
標的にしていたのが

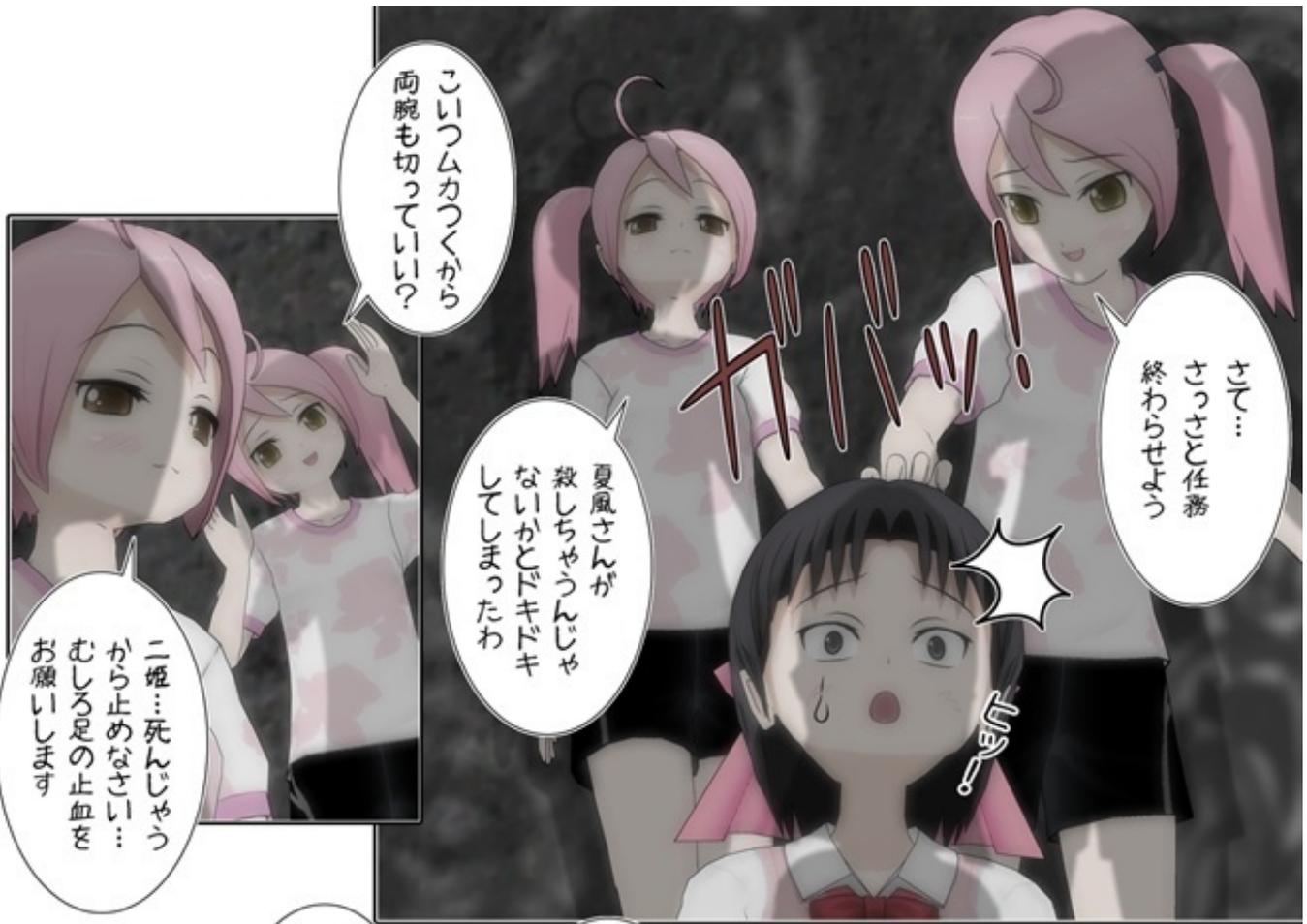
ち…畜生…



その  
任務達成率は  
100%

今だ  
誰も地獄の番犬から  
逃れられたものは  
いない…





さて…  
さっさと任務  
終わらせよう

こいつムカつくから  
両腕も切っていい?

夏風さんが  
殺しちゃうんじや  
ないかとドキドキ  
してしまっただわ

二姫…死んじやう  
から止めなさい…  
むしろ足の止血を  
お願いします



夏風さん  
全てはご要望  
通りですよ

もうすぐ  
希望した方も  
来られますので

死ぬまでに  
交渉頑張って  
下さいね

ありがとう  
一子



じゃあ帰って  
拷問しよう!  
そうしよう!

では夏風さん  
名譽の殉職  
お疲れ様でした

でわ…





春風さんなら  
全力でサポート  
致しますわ!

では…  
まずは春風を…



ありがとう  
感謝する

これは私からの  
君へのお願いだ



はは…

春風を気に入って  
くれて嬉しいよ



いえ…

もう一つだけ  
お願いがある



まさか…  
坂上さんですか!

そうだ…  
既に適合判定は  
クリアしている



決闘の中事故で  
臓器のいくつかが  
駄目になった少女がいる

その少女に  
私の臓器を提供して  
ほしい



私の脳は  
出来損ないでね

もうすぐ目から  
光が失われ…

数年後は  
きっと植物状態だろう

だからいいのだよ



貴方…  
最初から…

こうするつもり  
だったのですね…



それに今回は  
テロの犠牲になった  
生徒が…

たまたま  
ドナー登録をされていて  
必要な患者がいた…

そういう  
設定になっている…



ありがとう  
弥生 恭子…

最後に…  
少しだけ一人に  
してくれないか？



分かりました…  
できる限りやって  
みますわ…

もうすぐ医療チームが  
私を回収しにくる

詳細は  
そこで分かるよう  
になってる

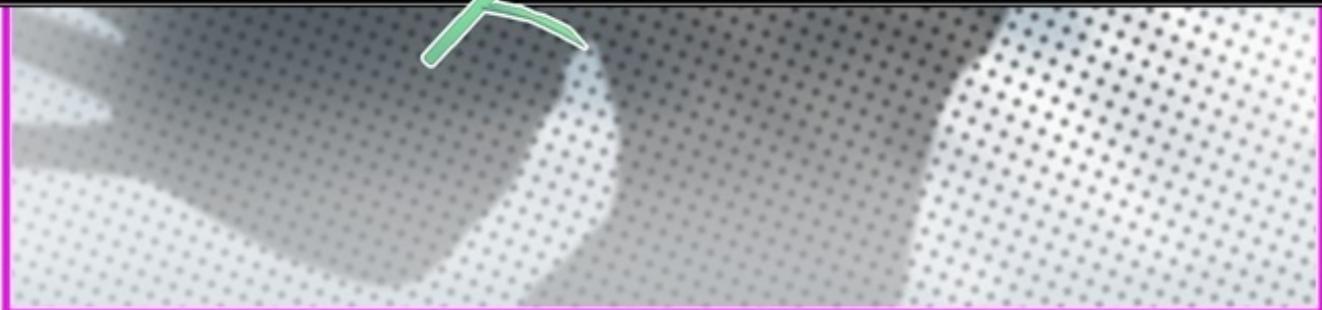






# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY-





# ゆりばと

-YURI GIRL BATTLE STORY- Epilogue



そろそろ  
来る頃かしら…



弥生お姉さま！



おかげ様で  
バッチリ回復  
しました

元気になって  
良かったわ



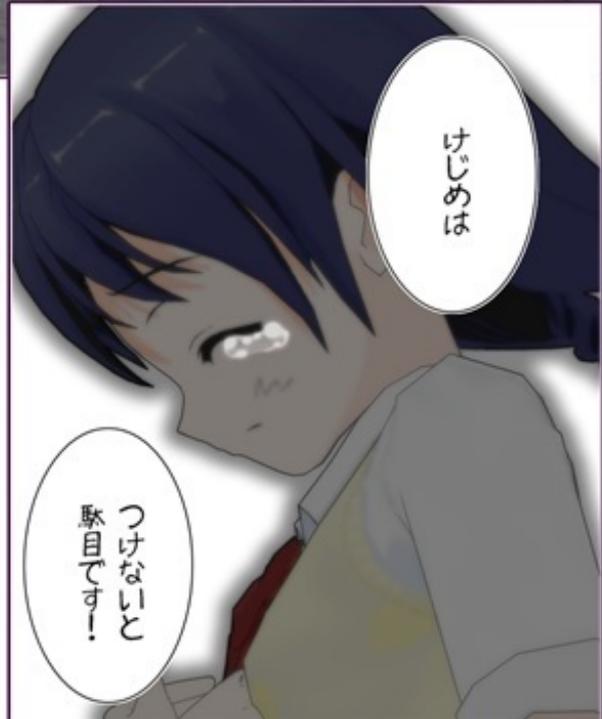
本当は私 回復しても  
格闘なんてできない  
状況だったんです

でも駄目になった  
部分を移植してもらって  
格闘もまたできるよ  
うになりました

提供して頂いた方の為にも  
私頑張って生きないと  
いけませんね!



…そうね…  
きつと提供者の方も  
喜びますわ

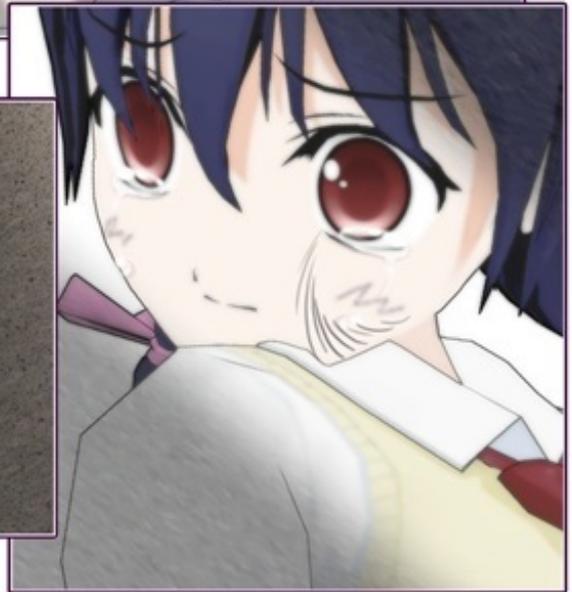




私の決闘を  
あんたは汚したのよ



結果が例え死んだと  
しても…  
悔いは無いわ…





だから他の誰かが

その結果に対して  
何かをするなんて  
してはいけないの



私だけじゃない  
決闘するみんな

誇りをもって  
戦っているの



ごめんなさい…

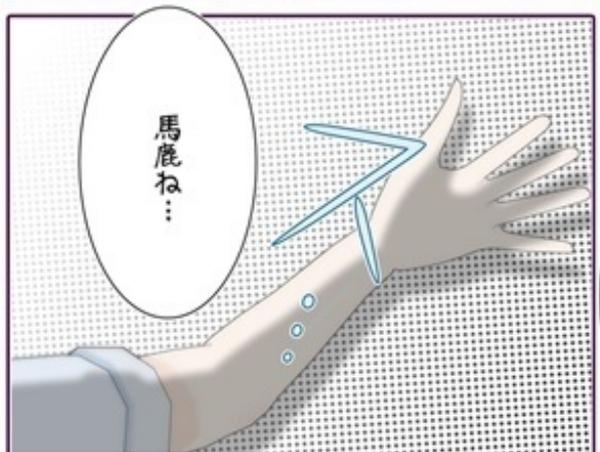
ごめんなさい…



ごめんなさい…

ごめんなさい…

お願いです…  
嫌いにならないで  
ください…



馬鹿ね…



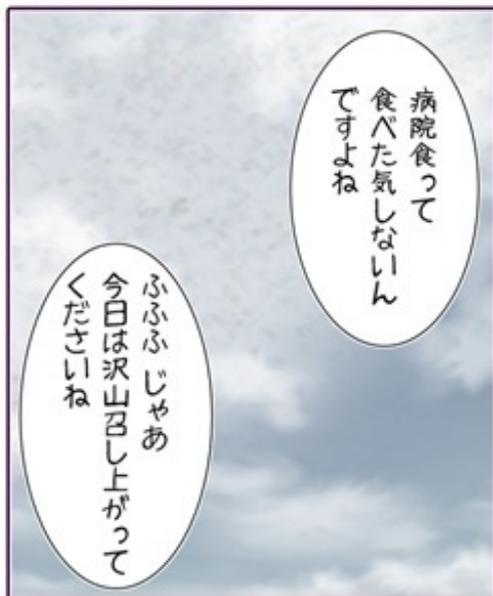
嫌いになんて  
なるわけないじゃない

春風は私の  
最高の後輩よ!



やり方は  
間違っていたけど

春風は私の為に  
動いたんでしょ?



病院食って  
食べた気しないん  
ですよ

ふふふじゃあ  
今日は沢山召し上げて  
ください



では…坂上さんの  
復帰を祝して  
今日はご馳走を  
用意しましたの

え!  
本当ですか?  
弥生お姉さま!



神様は  
力を持った人間が  
どんな行動をするのか  
興味津々です

そして  
観察していた  
一人の神様が  
呟きました



これは  
遙か遠い昔話

神様は  
いくつかの人間に  
神様の力を  
与えました



その力が  
多くの人間に笑顔を  
もたらすのであれば…

人間は  
神の力をもつに  
相應しい種族  
なのかもしれない  
…と



時は過ぎ...

新しい春が  
やってくる

三年A組  
坂上 美緒



そして...

新しい出会いが  
始まる——



一年A組  
師走 一子

一年A組  
師走 二姫

ゆりばと  
-YURI GIRL BATTLE STORY- Epilogue END

お姉さまは

変態!



ゆりばと  
読んで頂いて  
ありがとうございました



お姉さまは **変態!**



第二回  
お姉さまコンテスト!

それでは挑戦者に  
春風さんの想いを  
聞いてみましょう



春風さんに  
会ったら最初に  
したいことは?

ペるペる  
したいです!



もう一度  
お願いします

.....



ペるペる  
したいです!

重症の  
ペるりすと  
かよ...



!!!  
お姉さまの  
劣化じやないの  
ってホントだよ♡

ゆりばと おしまい☆

## ゆりばと

<http://p.booklog.jp/book/51311>

著者：窓際ななみ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/madobenanami/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/51311>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/51311>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.